



皆本 晃弥 教授が執筆した数理・データサイエンス・AIの教科書が出版されました

【概要】

数理・情報部門 皆本 晃弥 教授が執筆した数理・データサイエンス・AIの教科書「Pythonによる数理・データサイエンス・AI」（サイエンス社）が令和5年11月14日に出版されました。

【本文】

数理・情報部門の皆本 晃弥 教授が執筆した教科書、「Pythonによる数理・データサイエンス・AI: 理論とプログラム」が、サイエンス社より令和5年11月14日に発行されました。数理・データサイエンス・AI教育は全国的に展開されており、本学では、理工学部が実施する「佐賀大学データサイエンス教育プログラム（応用基礎レベル）」が、令和5年8月25日付けで文部科学省より「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」に認定されました。市場には、多くの教科書が登場していますが、既存ツールを活用した実装に焦点を当てたものが多く、理論とフルスクラッチによる実装を両立させた書籍はほとんどありません。

本書は、理論と実装を融合させ、読者が応用基礎レベルからエキスパートレベルへと進むための支援を目的としています。この教科書を熟読することで、データサイエンスや機械学習に関する広範囲の文献を理解し、活用する能力を身に付けることが可能です。それにより、研究・開発能力の向上が期待され、日本全体の数理・データサイエンス・AI能力の底上げが図られます。

本書は、大学のデータサイエンス系学部や理工系学部、高専等におけるデータサイエンス教育、または企業のエンジニア研修にも適した内容となっており、急速に進化するデータサイエンス・AI技術の基礎から応用に至るまでの思想や手法を網羅しています。

書名 : Pythonによる 数理・データサイエンス・AI: 理論とプログラム

著者 : 皆本 晃弥 教授

出版社 : サイエンス社

ISBN : 978-4781915852

サイズ : 並製 B5

ページ数 : 240 ページ

URL : <https://www.saiensu.co.jp/search/?isbn=978-4-7819-1585-2&y=2023>

